

# 〈審査日〉平成27年9月15日（火）～17日（木） 平成26年度一般会計と特別会計を 原案のとおり認定！



決算特別委員会審査  
(中澤・鈴木正副委員長)

## 決算の内容等について慎重に審議

9月1日初日の本会議終了後、決算特別委員会（議長を除く11名）が設置され、委員長に中澤莊也第二常任委員長が、副委員長に鈴木多津枝第一常任委員長が選任されました。

委員会の審査は、委員からの意見や要望等が次年度の予算に反映されるよう、主要事業の内容、効果、課題等を中心に、本年度は3日間という短い期間で行われました。

結果、反対討論があったものの、特別委員会に付託された全ての案件が原案のとおり認定されました。

委員会の中で審議された内容について、いくつかを抜粋してここに紹介します。

## 総務課

### ◎マイナンバー法導入

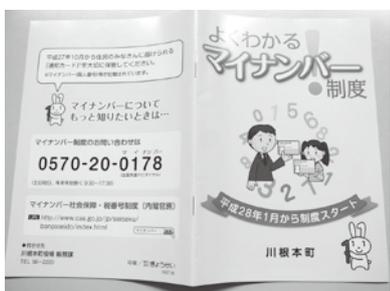
#### 整備事業

#### 質問

マイナンバー法導入に伴う業務委託料中、「個人情報取り扱い業務洗い出し」とあるがどのような内容かどこにファイルしてあるのか、また、セキュリティは万全か。

#### 回答

マイナンバー制度導入に伴い「特定個人情報保護評価」の対象となっている住民基本台帳法に関する事務予防接種法に関する事務など6項目の業務を行った。「特定個人情報」各世帯に配布されたパンフレット



## 報保護委員会

「国の機関へ提出するもので、それまでは役場に保管しておく。平成26年度に行った事務事業の洗い出し作業に関するもので個人番号を取り扱ったものではない。」

## 企画課

### ◎まちづくり事業費

#### 質問

緑のふるさと協力隊について伺う。

#### 回答

平成27年度は町の希望と合わなかったが今後も継続していく方針は変わっていない。

### ◎高度情報基盤整備事業

#### 質問

決算書の工事請負費の数値の説明をお願いしたい。

#### 回答

15節工事請負費 8億1406万7720円

#### 高度情報基盤整備

7億9100万円

#### 運営事業者事務所整備

1228万9320円

## 町民が利用しやすい「かねフォン」の活用方法を



### 無線LAN整備工事

1077万8400円

#### 質問

当初町は独居老人の安否確認や災害情報、教育への活用など様々な活用法を示していたのに、先日、利用検討委員会を傍聴した際にはまだ方向性が決まっていなかった。実際にかねフォンでの活用ができるのか。

#### 回答

福祉課の緊急通報がかねフォンで可能かどうかの検討をしている。昨日の利用検討委員会で各方面から

## の提案をまとめた。この中からより実現性の高い提案を次回の委員会に諮る予定である。

## 商工観光課

### ◎ユネスコエコパーク推進費

#### 質問

エコパーク認定の町民間の温度差、拠点整備の具体策に関する町の考えを伺う。

#### 回答

町民には原生保全林などのイメージが湧かない。今後ツアーの企画等広くPRしたい。

#### 拠点整備のための特別な施設整備は現時点では考えていない。

今後どのように町内外へエコパークの情報発信をしていくかが課題





定例会初日、決算審査意見を述べる柳原代表監査委員

# 9月定例会で決まったこと

平成27年第3回議会定例会が9月1日に開かれ、26年度決算認定など13件の議案が町長から提出されました。条例改正と補正予算については9日の本会議で原案通り可決されました。一般会計及び6つの特別会計決算は決算特別委員会で審査を行い、定例会最終日（30日）の採決の結果、全て認定されました。

## 補正予算

◎平成27年度一般会計補正予算（第3号）

…全員賛成で可決  
補正後の額

71億3868万1千円  
（4億5584万5千円の増額）

防災対策（役場本庁舎の蓄電池整備、防災Wi-Fiステーション整備）のための工事請負費、番号制度に係る住基・税務システム改修業務委託、農道・林道維持管理費用、若者交流センター工事請負費の増額が主なものです。

◎平成27年度介護保険事業特別会計補正予算（第3号）

…全員賛成で可決  
補正後の額

12億2143万8千円  
（1913万8千円の増額）

介護給付費準備金積立金の増、一般会計へ

の繰出し金の増、前年度の事業実績に基づく国・県支出金、支払基金交付金及び支払基金の増額が主なものです。

◎平成27年度いやしの里診療所事業特別会計補正予算（第2号）

…全員賛成で可決  
補正後の額

5千97万7千円  
（35万7千円の増額）

## 条例関係

◎川根本町個人情報保護条例の一部改正

…賛成多数で可決  
◎川根本町手数料徴収条例の一部改正

…賛成多数で可決  
いずれも「マイナンバー法」の施行により

12桁の個人番号が付されることに伴う改正です。本年10月以降、個人番号をお知らせする

## 人事案件

◎固定資産評価審査委員会委員の選任

…全員賛成で同意  
委員の任期満了に伴い、新しい固定資産評価審査委員会委員が選任されました。

羽倉範行氏（東藤川）

## 決算関係

定例会最終日、決算特別委員長報告の後、26年度町会計決算認定の採決を行いました。

一般会計と後期高齢者医療事業及び、介護保険事業の2つの特別会計は賛成多数、その他の特別会計は全員賛成で認定されました。

認定第1号  
平成26年度一般会計決算認定に…

反対!!  
一般会計決算に反対!  
もっと議論を!もっと町民の声を!

当町の最大の課題は、人口減少に歯止めをかけ若者が定住しなくなるまちづくり!そして安倍自公政権の消費税増税や物価高騰に苦しむ町民を守る!こと!住みよい町づくりが進んだ点は評価するが、高齢者に危険をもたらすマイナンバーに国言いなり姿勢や滞納者に悪質のレッテルを貼り年金差押えの一方で、赤字観光施設への注ぎ込み、町民の合意も図らず見切り発車した巨額な情報基盤整備の追加工事や後出し情報、若者住宅建設も地名保育園再開も、多子世帯の給食費・保育料軽減もなし。観光立町と言いつつトイレ整備も進まない等、町民の声にも町づくりにも逆行。

鈴木多津枝議員

賛成!!

平成26年度は一般会計とすべての特別会計は黒字であり、将来負担比率は将来負担額を充当可能財源額が上回っています。実質公債費比率も前年度より1.0ポイント改善し5.8%になり、実質赤字比率、連結実質赤字比率も、健全数値内です。歳入の「地方交付税」は昨年度比2億3532万円ほど減額となりました。必要最低限の施設整備にするとした町有光ファイバー高度情報基盤整備事業での維持管理運営費が増大にならない様に最大の傾注をして、来る平成32年度合併算定替え特例期限終了での減額を見据えて、町当局には、より一層の健全な財政運営を期待するところでは、

小藪侃一郎議員